

4月24日朝会の校長の話(概要)

新しい学年での学校生活も3週間が経ちました。今週で4月もおしまいです。先週、学校公開がありました。多くのおうちの方に、みなさんの頑張っている様子や新しい担任の先生や専科の先生の授業を見てもらって、よかったと感じています。さて、今日はやなかの「か」叶えることについてのお話をします。教室の掲示をみると多くのクラスで目標を立てている様子が伝わりました。一人一人が「字を丁寧に書く」とか「一日一回は手を挙げる」「お道具箱の中をいつもきれいにしておく」など、勉強や生活の目標しっかり立てているようですね。また、係活動や学級の目標も立て始めているようですね。ではここでなぞかけをします。「教室に飾られた目標」とかけまして「部屋の明かりのスイッチ」と解きます。「どちらも壁にあるだけでは意味がないでしょう」。分かりますか？明かりのスイッチもスイッチがあるだけでは何の役にも立っていませんが、スイッチを入れることで、部屋が明るくなって生活しやすくなります。目標も同じです。目標は立てることよりも、その目標に向かって行動することが大切なわけです。みなさんは4月によい目標を立てています。そのスイッチをパチって点けて行動しましょう。先週、5年生のお友達が新聞系の取材と言って校長室に来てくれました。2年生も学校探検のために校長室を調べに来てくれました。校長先生は心の中で「おっ！スイッチが入っている。よしよし！」と嬉しくなりました。ぜひ今週はみなさんの立てた目標のスイッチをオンにして行動してほしいと思います。そして、目標を叶えるためのよいスタートを切ってほしいと思います。

